



総合ケアサービス
株式会社創心會

PRESS RELEASE

2013年11月18日

報道関係者各位

「民間事業者の質を高める」一般社団法人 全国介護事業者協議会主催 第八回「事例発表会」

中国・四国地区の代表に選抜されました!

全国発表会は、平成26年3月15日女性就業支援センター(東京都港区三田)にて開催されます。

- 11月16日、後楽ホテルにて、第8回「事例発表会」《「民間事業者の質を高める」一般社団法人 全国介護事業者協議会(理事長 馬袋秀男 (株)ジャパンケアサービスグループ 東京都)主催》中国・四国ブロック地区予選会が開催されました。
- 当日は、中国・四国地方にある訪問系事業所へ所属する13組が「エビデンスに基づくケア」「自立支援に資するケア」「地域包括ケアに向けた取組み」などをテーマに事例発表を行いました。
- 中国・四国ブロック代表には、株式会社創心會(本社:岡山県倉敷市茶屋町2102番地14 代表取締役:二神雅一)創心会訪問看護ステーション福山の石井裕子が選抜されました。
- 北海道、東北・関東甲信越、東海・北陸、関西、中国・四国、九州・沖縄の6ブロックから選抜されたメンバーが、平成26年3月15日女性就業支援センター(東京都港区三田)にて開催される第8回「事例発表会」に参加します。中国・四国ブロックで選抜された事例内容については下記の通りです。
- 優秀事例については、「民間事業者の質を高める」一般社団法人 全国介護事業者協議会発行の機関紙及びホームページ、厚労省老健事業の報告書などに掲載されます。

記

テーマ:皆が一人の為にできる障がい者就労支援の在り方について

発表者:株式会社 創心會 創心会訪問看護ステーション福山 石井裕子

事例概要:20歳代でくも膜下出血を発症し、後遺症として左側に麻痺を呈した現在60歳代の女性についての事例。発表者が、『要介護者の社会参加や就労を目標に支援する「支援者側」の役割は、サポートチームを形成することである』という考えに至るまでを、作業療法士として要介護者へリハビリを行う中で得た、経験を根拠に紹介する。(※会場にて配布された資料を添付)



左: 選抜された石井裕子さん

右: 第8回「事例発表会」中国・四国ブロック地区予選会出場者と審査員

本件に関するお問い合わせ先 人事広報部 赤澤・板敷 TEL: 086-420-1500

以上